

○不利益処分についての不服申立てに関する 手続細則

制 定 昭和 46 年 5 月 8 日公平委規則第 3 号

(趣旨)

第 1 条 不利益処分についての不服申立ておよび審査の手続等に関し、当事者から提出する請求、申請、届出等の書類の様式は、この細則に定めるところによる。

(代理人選任届)

第 2 条 不利益処分についての不服申立てに関する規則（昭和 4 6 年 5 月 8 日松山衛生事務組合公平委員会規則第 2 号。以下「規則」という。） 第 3 条第 3 項の規定による代理人の選任の届出は、第 1 号様式によらなければならない。

(代理人解任届)

第 3 条 規則第 3 条第 3 項の規定による代理人の解任の届出は、第 2 号様式によらなければならない。

(不服申立て)

第 4 条 規則第 5 条第 1 項および第 2 項の規定による不服申立書は、第 3 号様式によらなければならない。

(不服申立書記載事項変更届)

第 5 条 規則第 5 条第 4 項の規定による不服申立書の記載事項の変更の届出は、第 4 号様式によらなければならない。

(答弁書、反論書)

第 6 条 規則第 8 条第 1 項および第 2 項の規定による答弁書ならびに反論書は、第 5 号様式によらなければならない。

(証拠調申請)

第 7 条 規則第 8 条第 7 項の規定による証拠調の申請は、第 6 号様式によらなければならない。

(証人調、鑑定、検証申請)

第 8 条 証人調、鑑定または検証の申請は、それぞれ第 7 号様式、第 8 号様式または第 9 号様式によらなければならない。

(口述書)

第9条 規則第8条第10項の規定による口述書は、第10号様式によらなければならない。

(不服申立ての取下げ)

第10条 規則第10条第2項の規定による不服申立ての取下げは、第11号様式によらなければならない。

(再審の請求)

第11条 規則第14条第3項の規定による再審の請求は、第12号様式によらなければならない。

付 則

この細則は、公布の日から施行し、昭和46年4月1日から適用する。

第 1 号様式

代 理 人 選 任 届

昭和 年 月 日

松山衛生事務組合公平委員会 殿

不服申立人
(処分者)

住 所

氏 名



昭和 年 月 日付け 処分に関する不服申立事案（または事案番号）について，次の者を代理人に選任しましたから別紙委任状を添えお届けします。

氏名および生年月日	(年 月 日生)
住 所	
職 業（または職）	

委任状

収	入
印	紙

昭和 年 月 日

住 所

氏 名



をもって代理人と定め、次の事項を委任する。

1. 処分者 職 が不服申立人（元）何職
に対して行なった 年 月 日付け
処分の不服申立事案についての一切の件

2.

第 2 号様式

代 理 人 解 任 届

年 月 日

松山衛生事務組合公平委員会 殿

不服申立人
(処分者)

住 所

氏 名

印

処分者 職 が、不服申立人（元）勤務
に対して行なった、 年 月 日付け
処分の不服申立事案について、さきに を代理人に選任しまし
たが 年 月 日これを解任しましたからお届けします。

第 3 号様式

不 服 申 立 書

年 月 日

松山衛生事務組合公平委員会 殿

不服申立人氏名



次のとおり不利益処分に関する不服申立てをします。

1. 処分を受けた者
住 所
氏 名
生年月日
2. 処分を受けた者の処分を受けた当時の職および所属部局課かい名
3. 処分を行なった者の職および氏名
4. 処分の内容および処分を受けた年月日
5. 処分があったことを知った年月日
6. 処分に対する不服の理由

7. 審査方法の種類

8. 処分説明書の交付を受けた年月日

処分説明書が交付されなかった経緯

9. 代理人 住 所

職 業（または職）

氏名および生年月日

10. 添付書類

(1)

(2)

第 4 号様式

不服申立書記載事項変更届

年 月 日

松山衛生事務組合公平委員会 殿

不服申立人

住 所

氏 名

印

年 月 日付け提出の不服申立書の記載事項に次のとおり変更を生じたのでお届けします。

変 更 事 項

1 .

2 .

3 .

第 5 号様式

答 弁（反 論） 書

年 月 日

松山衛生事務組合公平委員会 殿

不服申立人
(処分者)

住 所

氏 名

印

第 号 処分に関する不服申立事案について、貴委員
会の 年 月 日付け答弁（反論）書提出要求書を 年
月 日受理しましたので、次のとおり答弁（反論）します。

答弁（反論）事項

（注）答弁書，反論書のそれぞれについて，次の事項に注意すること。

1. 具体的に詳細に記載するとともに，主張事項を裏付ける証拠を記載し，証拠資料を添付すること。
2. 証拠書類には，提出順に番号を付して整理すること。
3. 正副各 1 通を提出すること。

第 6 号様式

証 拠 調 申 請 書

年 月 日

松山衛生事務組合公平委員会 殿

不服申立人
(処分者)

住 所

氏 名

印

第 号 処分に関する不服申立事案について、次のとおり
証拠調を申請します。

1. 証拠の表示
(書証の名称)

2. 証拠の所在 (書証の所有者の氏名, 住所, 職業)

3. 証明しようとする事項

(注) 1. 本書式は, 物的証拠の取調申請書であること。

2. 書証の提出の申し出は () 内に記載した事項によること。

第 7 号様式

証 人 調 申 請 書

昭和 年 月 日

松山衛生事務組合公平委員会 殿

不服申立人（処分者）

住 所

氏 名

印

第 号 処分に関する不服申立事案につき，次のとおり証人調を
申請します。

1. 住所

職業（または職）

氏名および生年月日

2. 証人調の日時

証人調の場所

3. 証言を求めようとする事項

注 証人調の日時，場所について特に希望のない場合は，証人調の日時，場所は
記載しないでよいこと。

第 8 号様式

鑑 定 申 請 書

昭和 年 月 日

松山衛生事務組合公平委員会 殿

不服申立人（処分者）

住 所

氏 名

印

第 号 処分に関する不服申立事案につき，次のとおり証拠物件
の鑑定を申請します。

1． 物件の表示

2． 鑑定を求めようとする趣旨

3． 鑑定を求めようとする事項

注 鑑定事項は具体的に記載すること。

第 9 号様式

検 証 申 請 書

昭和 年 月 日

松山衛生事務組合公平委員会 殿

不服申立人（処分者）

住 所

氏 名

印

第 号 処分に関する不服申立事案につき，次のとおり検証を申請します。

- 1． 検証を求めようとする事物の表示
- 2． 検証を求めようとする事物の所在
- 3． 検証を求めようとする趣旨
- 4． 検証を求めようとする事項

注 検証事項は具体的に記載すること。

第 1 0 号様式

口 述 書

昭和 年 月 日

松山衛生事務組合公平委員会 殿

住 所

職業（または職）

氏 名

印

貴委員会の昭和 年 月 日付け口述書提出要求書を昭和
年 月 日受領しましたので，証言事項について次のとおり証言
します。

なお，証言にあたって署名押印した宣誓書を別紙のとおり添付します。

証 言 事 項

宣 誓 書

良心にしたがい、真実を述べ何事もなくさず、何事もつけ加えないことを誓います。

昭和 年 月 日

証 人

印

第 1 1 号様式

不 服 申 立 取 下 申 出 書

昭和 年 月 日

松山衛生事務組合公平委員会 殿

不服申立人

住 所

氏 名

印

第 号 処分に関する不服申立て（の うち の部分）
を，次の理由により取り下げます。

理 由

第 1 2 号様式

再 審 請 求 書

年 月 日

松山衛生事務組合公平委員会 殿

氏 名



処分者 職 が不服申立人（元） 職
に対して行なった 年 月 日付、 処分の不服申立事
案の判定につき、次のとおり再審を請求します。

1. 再審を請求する者

住 所

氏 名

生年月日

2. 判定の内容および時機

3. 再審を請求する理由

注 この請求書は正副各 1 通提出のこと。